

科目名	現場実習 1							年度	2025
英語科目名	Practicum 1							学期	前期
学科・学年	スポーツトレーナー科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	杉浦	教員の実務経験		有	実務経験の職種		アスレティックトレーナー		
【科目の目的】 アスレティックトレーナー・パーソナルトレーナー・メディカルトレーナーといった、スポーツトレーナーがどのような役割を果たしているのか基礎的な学びとともに見学実習を行います。スポーツトレーナーに必要な知識・技術・マインドについて理解を深めることを目的とします。									
【科目の概要】 トレーナーがどのような役割を果たしているのか、実習前指導をします。									
【到達目標】 A. 緊急計画 B. コンプレフロス C. トレーナー・マインド									
【授業の注意点】 授業中の私語や受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会人への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます（詳しくは、最初の授業で説明します）。授業時数の4分の3以上出席しない者は修得不可となります。提出物の期限を厳守してください（過ぎた場合は受け取りません）。服装は学校指定のウエアです。その他の使用物はその都度指示を出します。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 もう少し			
到達目標 A	事前調べがしっかり出来、明確な緊急計画・AEDマップが作成できる		事前調べがしっかり出来、概ね緊急計画・AEDマップが作成できる			事前調べが出来、概ね緊急計画・AEDマップが作成できる			
到達目標 B	理論の理解は十分で、正確に制限時間内で実践できる		理論は概ね理解し、制限時間内で実践できる			理論は概ね理解し、制限時間を多少超える時間で実践できる			
到達目標 C	トレーナー・マインドを明確に理解し、自主的・協調的に思考・言動できる		トレーナー・マインドを明確に理解し、協調的に思考・言動できる			概ねトレーナー・マインドを理解できる			
【教科書】 配布プリント									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題・平常点									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

